

第4 重点施策の分析

第4 重点施策の分析

ここでは、特に「第3 重要度・満足度調査結果」で、市全体の重点施策と位置付けられた9つの施策について、地域別をはじめとした重要度・満足度の特徴的な属性の分析及び意識調査の結果を含む施策指標の分析を行いました。

なお、比較対象とした自治体は、新潟県内の新発田市、十日町市、見附市、燕市、糸魚川市、阿賀野市としました。

各重要施策に表示している指標『・・・と感じている市民の割合』については、P37「第5 施策指標値調査結果」をご覧ください。

【重点施策1】高齢者が生きがいをもって暮らすことができるまち

高齢者になったときも安心して生活することができると感じている市民の割合 **17.5 (%)**

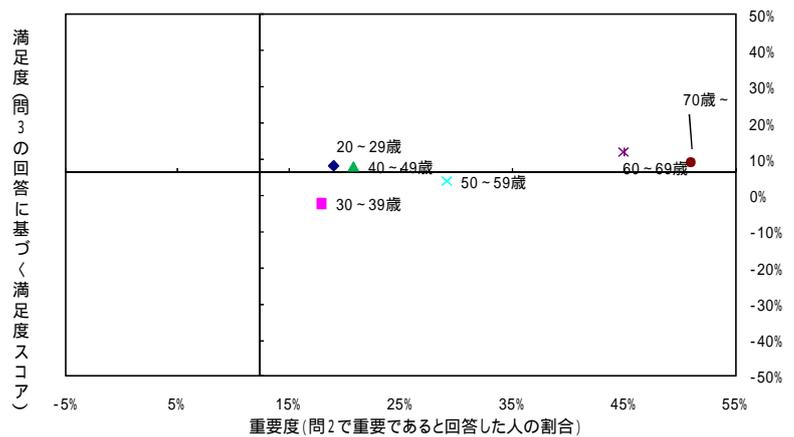
(1)重要度・満足度の属性分析

年齢別

重要度については、すべての世代で全施策の平均よりも重要度が高く、特に60歳以上の世代が高くなっています。

満足度は、30歳代の若い世代の満足度が低いですが、比較的差はない状態となっています。

高齢者が生きがいをもって暮らすことができるまち(年齢別)

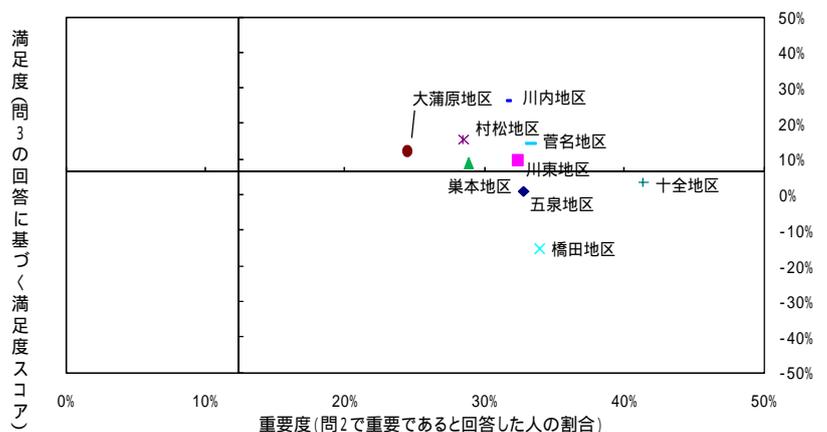


地区別

重要度は総じて高くなっています。特に十全地区の重要度が高くなっています。

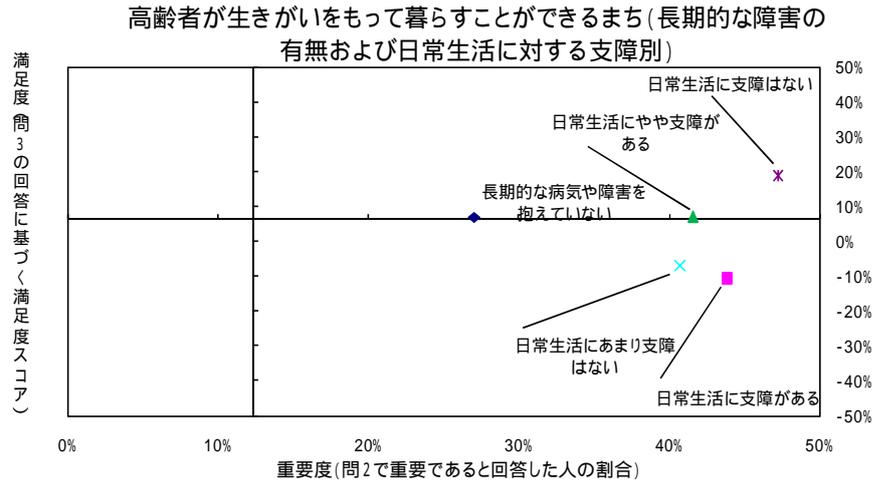
満足度については、橋田地区が低くなっています。

高齢者が生きがいをもって暮らすことができるまち(地区別)



長期的な病気や障害

長期的な病気や障害を抱えている回答者と抱えていない回答者では、長期的な病気や障害を抱えている回答者のほうが重要度は高く、長期的な病気や障害を抱えている回答者の中では、日常生活にあまり支障はない回答者が重要度、満足度ともに高くなっています。



【重点施策2】安心して医療を受けることができるまち

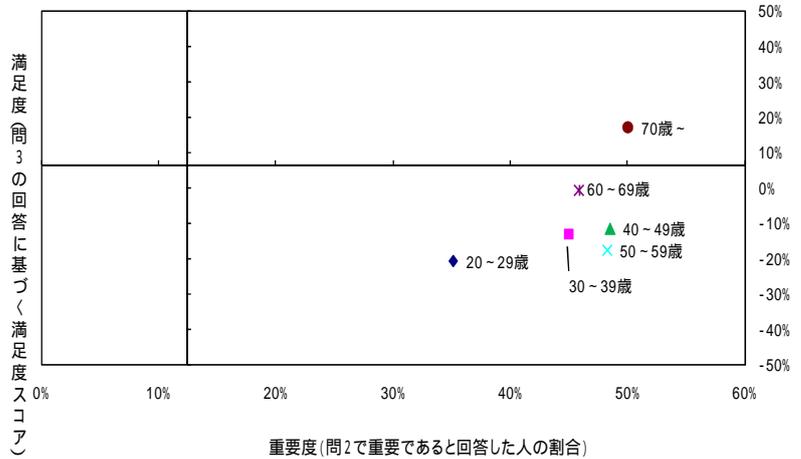
かかりつけ医を持っている市民の割合	72.4 (%)
-------------------	----------

(1)重要度・満足度の属性分析

年齢別

年齢別に見ると、すべての世代で重要度が高く、70歳代以上の高齢者では満足度、重要度ともに平均より高くなっています。

安心して医療を受けることができるまち(年齢別)

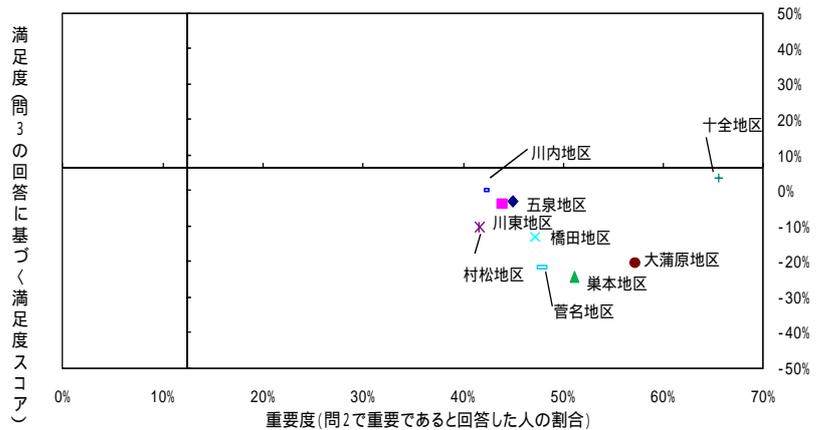


地区別

地区別に見ると、ほぼすべての地区で重要度が高く、満足度が低くなっていますが、十全地区のみ満足度は他の地区に比べて高くなっています。

巢本地区、菅名地区、大蒲原地区の満足度が低くなっています。

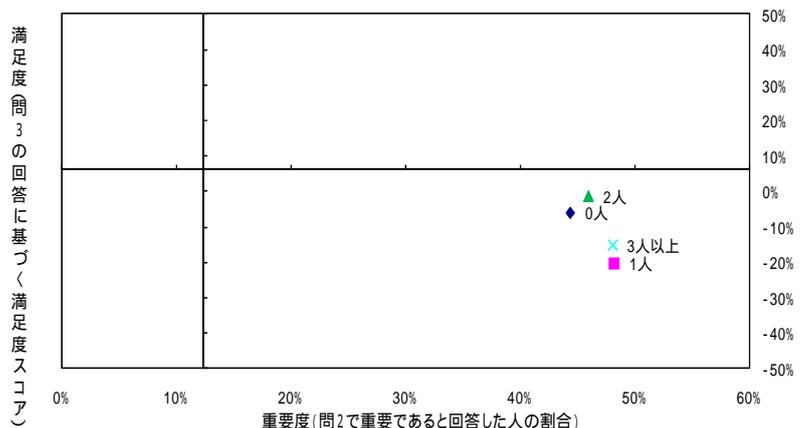
安心して医療を受けることができるまち(地区別)



子どもの人数別

養育する子どもの人数別に見ると、総じて重要度は非常に高く、満足度が低くなっています。特に1人の子どもを養育する回答者の満足度が低く、重要度が高くなっています。

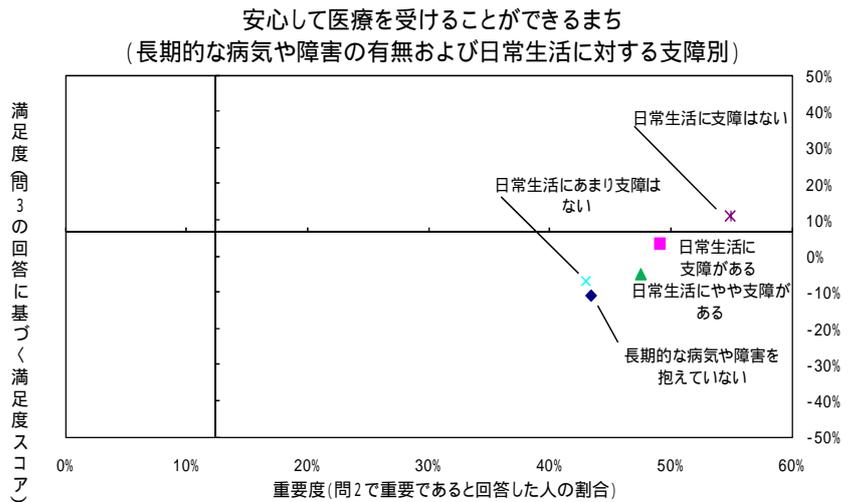
安心して医療を受けることができるまち(子どもの人数別)



長期的な病気や障害

長期的な病気や障害を抱えている回答者と抱えてない回答者では、重要度は総じて高くなっています。長期的な病気や障害を抱えていない回答者の満足度がむしろ低くなっています。

長期的な病気や障害を抱えているが日常生活には支障がない回答者は、重要度が高く満足度も平均より高くなっています。



(2)指標分析

近隣他団体と比較して、人口1,000人あたりの医師数は低い水準にあることが分かります。

指標名	五泉市					
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
医師数	48	48	49	-	-	
	新発田市	十日町市	見附市	燕市	糸魚川市	阿賀野市
	平成20年12月31日					
	199	73	37	115	62	33

指標名	五泉市					
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
医師数 (人口1,000人あたり)	0.85	0.85	0.88	-	-	
	新発田市	十日町市	見附市	燕市	糸魚川市	阿賀野市
	平成20年12月31日					
	1.93	1.22	0.88	1.39	1.28	0.72

【重点施策3】積雪にすばやく対応できるまち

雪が降っても日常生活に大きな支障がないと感じている市民の割合	23.7 (%)
--------------------------------	----------

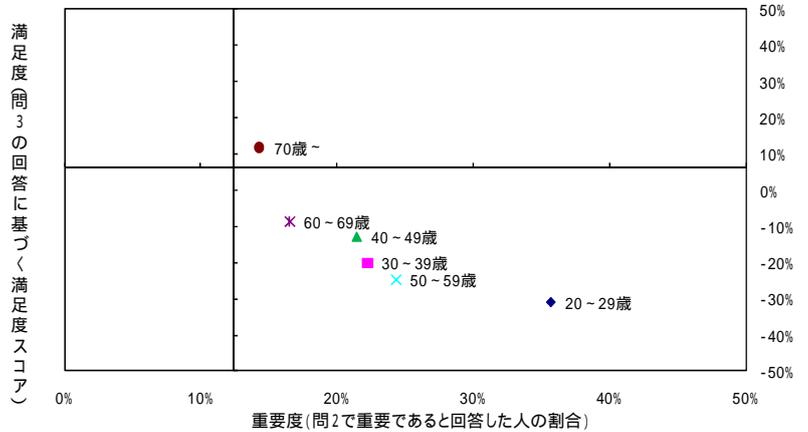
(1)重要度・満足度の属性分析

年齢別

重要度については、すべての世代で平均よりも重要度が高く、特に20歳代の若い世代が高くなっています。

満足度は、20歳代の若い世代の満足度が非常に低く、70歳以上の世代については満足度が高くなっています。

積雪にすばやく対応できるまち(年齢別)

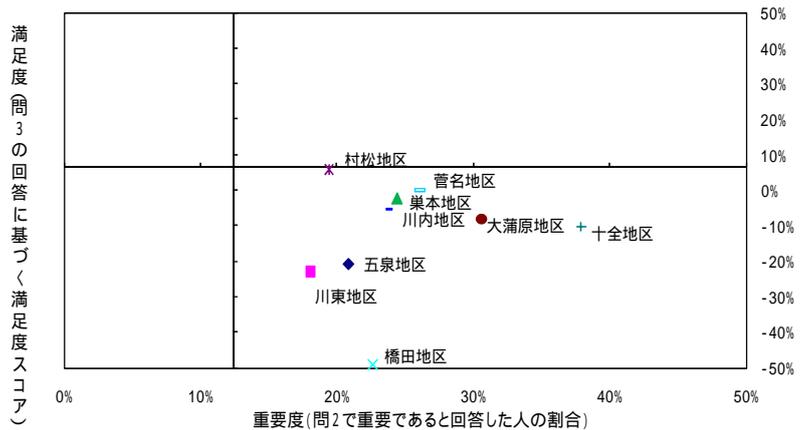


地区別

重要度は総じて高くなっています。特に十全地区や大蒲原地区の重要度が高くなっています。

満足度については、村松地区の満足度が他の地区と比べて高くなっていますが、橋田地区の満足度は非常に低くなっています。

積雪にすばやく対応できるまち(地区別)

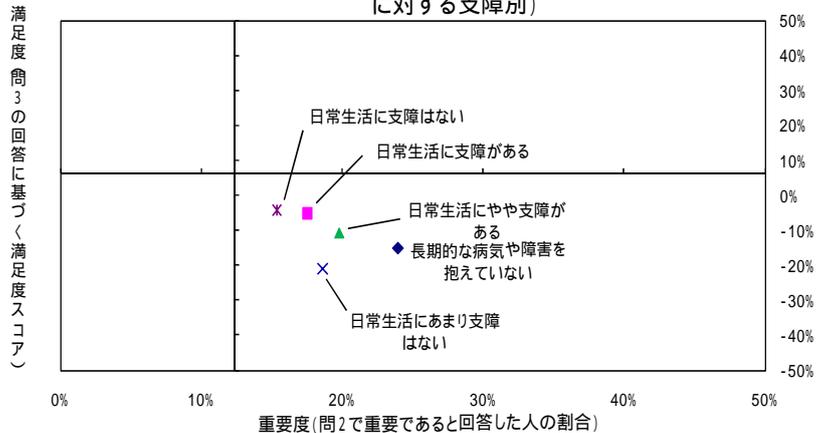


長期的な病気や障害

長期的な病気や障害を抱えている回答者と抱えていない回答者では、長期的な病気や障害を抱えていない回答者のほうが重要度は高くなっています。

長期的な病気や障害を抱えている回答者の中では、重要度にあまり差がなく、日常生活にあまり支障はない回答者のほうが満足度は低くなっています。

積雪にすばやく対応できるまち(長期的な障害の有無および日常生活に対する支障別)



【重点施策4】商業に活気のあるまち

定期的に市内で日用品を購入している市民の割合 **51.4 (%)**

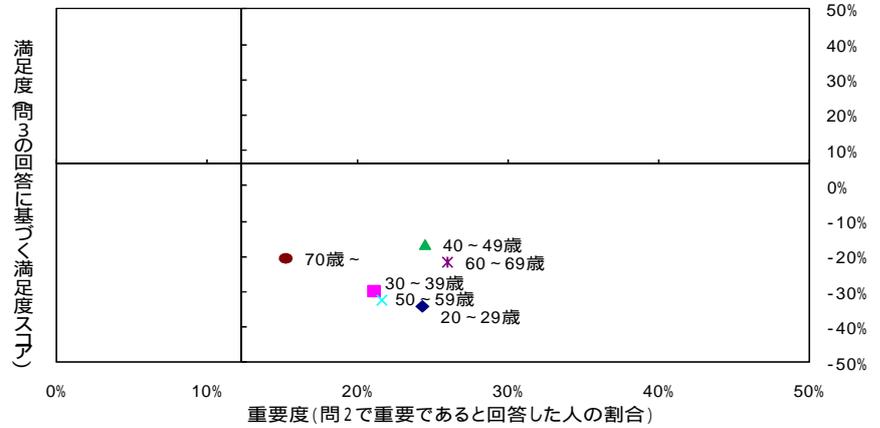
(1)重要度・満足度の属性分析

年齢別

年齢別に見ると、すべての世代で重要度が平均より高くなっていますが、70歳以上の世代の重要度が他の世代に比べて低くなっています。

満足度については、すべての世代で低くなっており、ここでは20歳代の世代の満足度が低くなっています。

商業に活気のあるまち(年齢別)

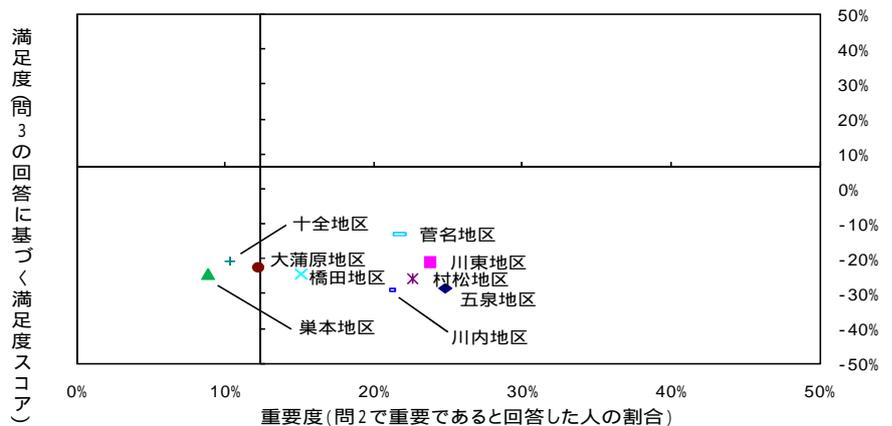


地区別

地区別に見ると、重要度が巢本地区など3つの地区で平均より低くなっています。重要度についてはばらつきがありますが、五泉地区・川東地区・村松地区で重要度が高くなっています。

満足度はすべての地区で平均を下回っています。重要度が高かった五泉地区・村松地区のほか、川内地区でも満足度が低くなっています。

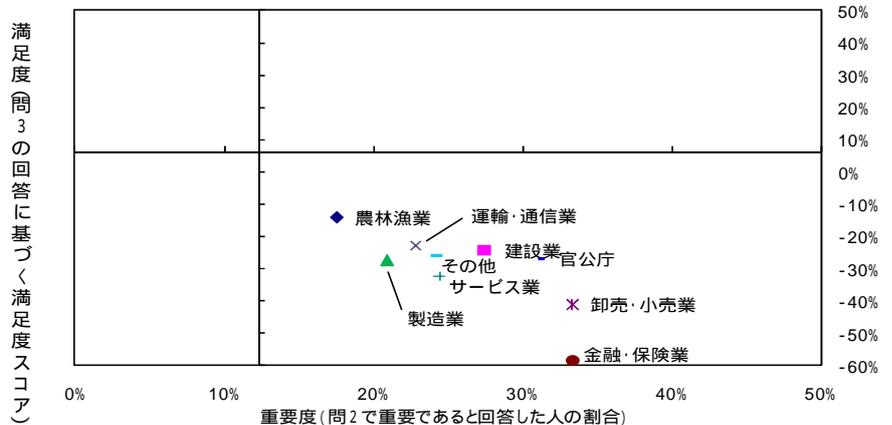
商業に活気のあるまち(地区別)



業種別

業種別に見ると、総じて重要度は高く満足度は低くなっています。他の業種と比べて卸売・小売業と金融・保険業は重要度が高く、金融・保険業は満足度も低くなっています。

商業に活気のあるまち(業種別)



(2)指標分析

卸売業者および小売業者の年間販売額を近隣他団体と比較しました。

卸売業者の1事業所あたりの年間商品販売額は約2億2千8百万円であり、近隣他団体の平均約3億5千8百万円よりも低い水準にあります。また、小売業者の1事業所あたりの年間商品販売額は約7千4百万円であり、近隣他団体の平均約8千1百万円よりも低い水準にあります。

指標名	五泉市					
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
(卸売)年間商品販売額(百万円)	-	25,943	-	-	-	
(卸売)事業所数	-	114	-	-	-	
	新発田市	十日町市	見附市	燕市	糸魚川市	阿賀野市
	平成19年6月1日					
	93,031	35,530	42,641	223,924	22,381	14,349
	231	136	102	374	93	63

指標名	五泉市					
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
1事業所あたり (卸売)年間商品販売額(百万円)	-	228	-	-	-	
	新発田市	十日町市	見附市	燕市	糸魚川市	阿賀野市
	平成19年6月1日					
	403	261	418	599	241	228

指標名	五泉市					
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
(小売)年間商品販売額(百万円)	-	46,314	-	-	-	
(小売)事業所数	-	623	-	-	-	
	新発田市	十日町市	見附市	燕市	糸魚川市	阿賀野市
	平成19年6月1日					
	111,205	66,189	39,638	90,276	43,038	35,197
	1,164	766	435	1,095	616	571

指標名	五泉市					
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
1事業所あたり (小売)年間商品販売額(百万円)	-	74	-	-	-	
	新発田市	十日町市	見附市	燕市	糸魚川市	阿賀野市
	平成19年6月1日					
	96	86	91	82	70	62

【重点施策5】工業に活気のあるまち

意識調査による指標計測未実施	-
----------------	---

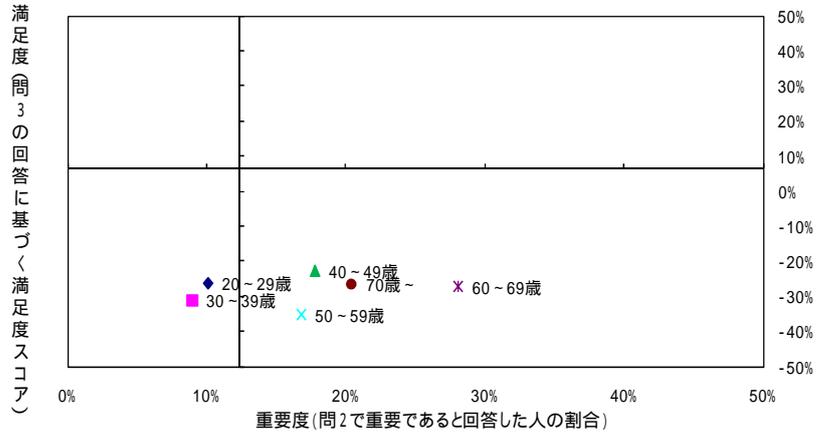
(1)重要度・満足度の属性分析

年齢別

年齢別に見ると、20歳代、30歳代を除く世代で重要度が平均より高くなっています。特に60歳代の世代の重要度が高くなっています。

満足度については、すべての世代でかなり低くなっていますが、50歳代の世代の満足度が低くなっています。

工業に活気のあるまち(年齢別)

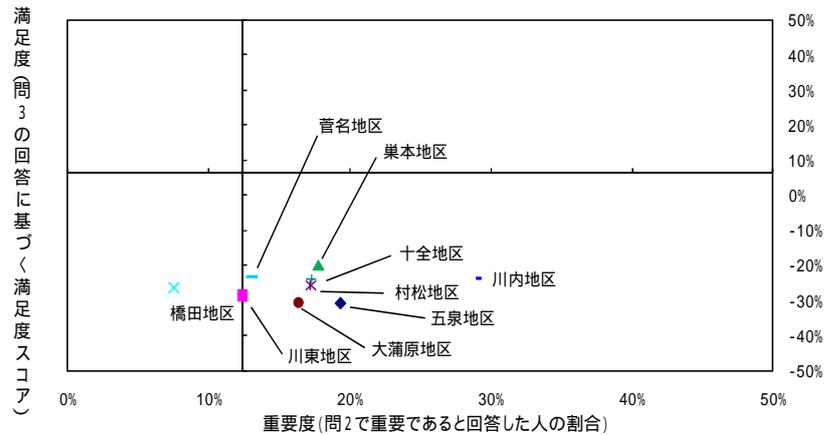


地区別

地区別に見ると、重要度では橋田地区が平均より低く、川内地区の重要度が高くなっています。

満足度は総じて低く、その中でも五泉地区・大蒲原地区・川東地区で満足度が低くなっています。

工業に活気のあるまち(地区別)

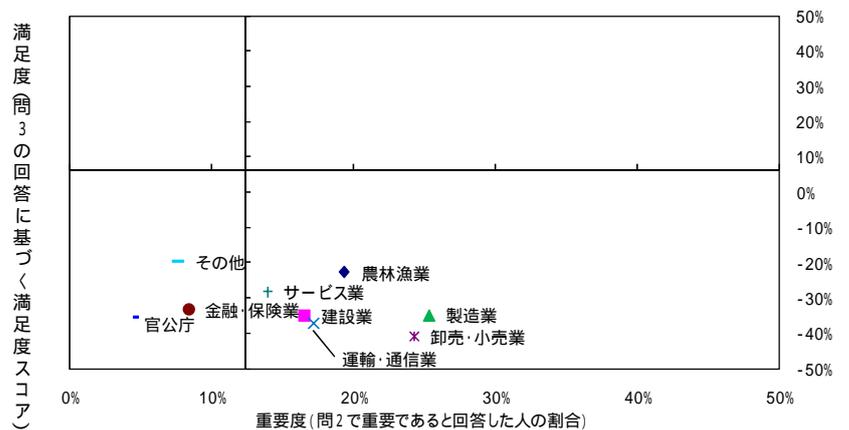


業種別

すべての業種で満足度が低くなっています。

重要度では製造業が最も高く、次いで卸売・小売業となっています。官公庁や金融・保険業は平均よりも低くなっています。

工業に活気のあるまち(業種別)



(2)指標分析

工業生産出荷額を近隣他団体と比較しました。

工業生産事業者の1事業者あたりの年間生産出荷額は約7億4千4百万円であり、近隣他団体の平均約6億4千3百万円よりも高い水準にあります。

指標名	五泉市					
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
(工業)年間生産出荷額(百万円)	88,308	91,595	94,843	94,551	-	
(工業)事業所数(従業員4人以上の事業所)	149	141	144	127	-	
	新発田市	十日町市	見附市	燕市	糸魚川市	阿賀野市
	平成21年12月31日					
	151,800	41,916	79,682	336,078	107,518	91,562
	178	175	146	739	108	119

指標名	五泉市					
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
1事業所あたり (工業)年間生産出荷額(百万円)	593	650	659	744	-	
	新発田市	十日町市	見附市	燕市	糸魚川市	阿賀野市
	平成21年12月31日					
	853	240	546	455	996	769

【重点施策6】魅力ある労働環境を提供できるまち

雇用の場が確保されていると感じている市民の割合 **3.1 (%)**

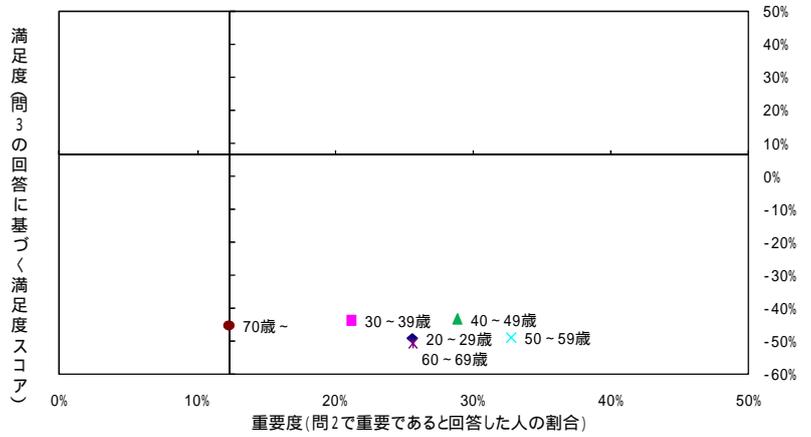
(1)重要度・満足度の属性分析

年齢別

年齢別に見ると、満足度は総じて非常に低くなっています。

70歳以上を除くすべての世代で重要度が高くなっています。重要度が最も高いのは50歳代の世代ですが、60歳を過ぎると重要度が低くなる傾向にあります。

魅力ある労働環境を提供できるまち(年齢別)

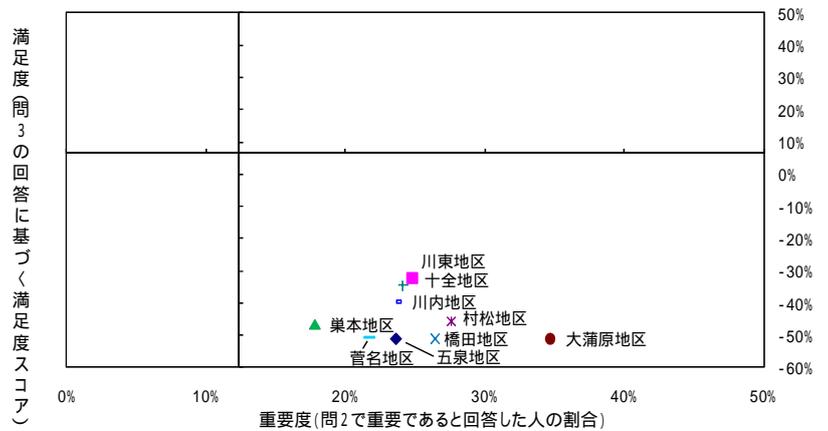


地区別

地区別に見ると、重要度は総じて高く、特に大蒲原地区が高くなっています。巢本地区は他の地区に比べ低くなっています。

満足度では、すべての地区で低い状況にあり、その中でも五泉・菅名・橋田・大蒲原地区が低くなっています。

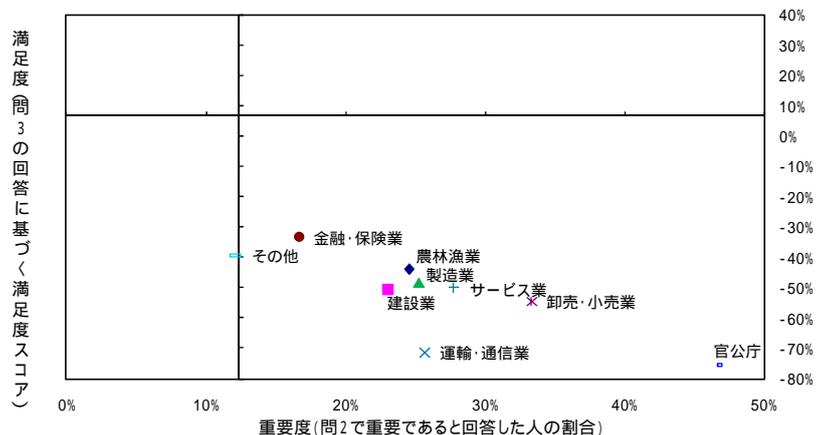
魅力ある労働環境を提供できるまち(地区別)



業種別

すべての業種で重要度が高く、満足度は低くなっています。官公庁は最も重要度が高く、満足度が低くなっています。金融・保険業およびその他は、他の業種と比べ比較的重要度が低く、満足度が高くなっています。

魅力ある労働環境を提供できるまち(業種別)

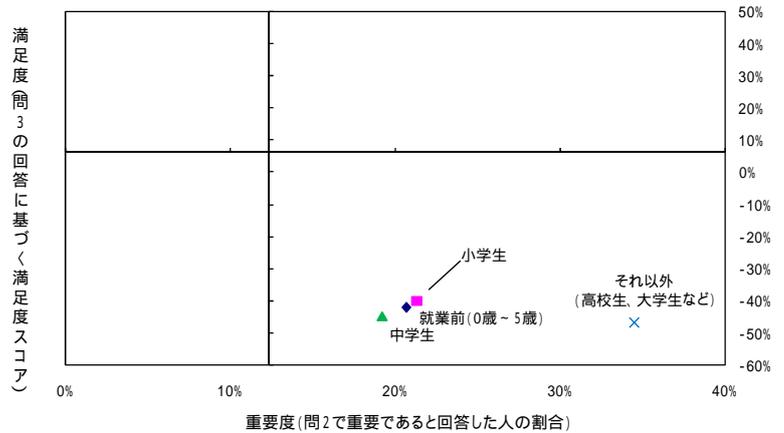


【重点施策6】魅力ある労働環境を提供できるまち

子どもの年齢別

養育する子どもの年齢別に見ると、総じて重要度は高く、満足度は非常に低くなっています。それ以外（高校生、大学生など）を養育している回答者の重要度が非常に高く、それ以外（高校生、大学生など）および中学生の子どもを養育している回答者の満足度が他と比較して低くなっています。

魅力ある労働環境が提供できるまち（子どもの年齢別）



(2)指標分析

市民一人および一世帯あたりの住民税負担額は、近隣他団体と比較し低い水準にあることがわかります。

指標名	五泉市					
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
市民一人あたり住民税負担額	24,182	33,876	34,916	34,765	-	
	新発田市	十日町市	見附市	燕市	糸魚川市	阿賀野市
	平成21年度					
	40,287	33,738	37,702	41,510	39,835	31,835

指標名	五泉市					
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
一世帯あたり住民税負担額	77,587	107,409	109,149	107,389	-	
	新発田市	十日町市	見附市	燕市	糸魚川市	阿賀野市
	平成21年度					
	120,580	101,819	118,469	134,267	109,523	107,903

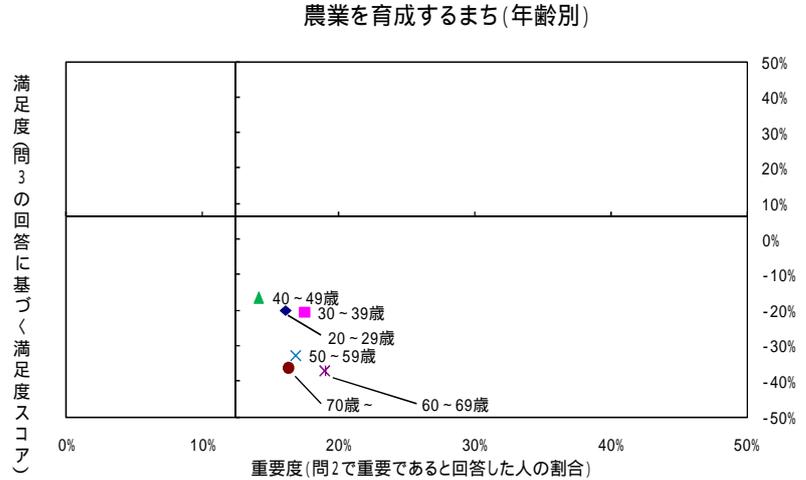
【重点施策7】農業を育成するまち

地産地消が積極的に図られていると感じている市民の割合	24.6 (%)
----------------------------	----------

(1)重要度・満足度の属性分析

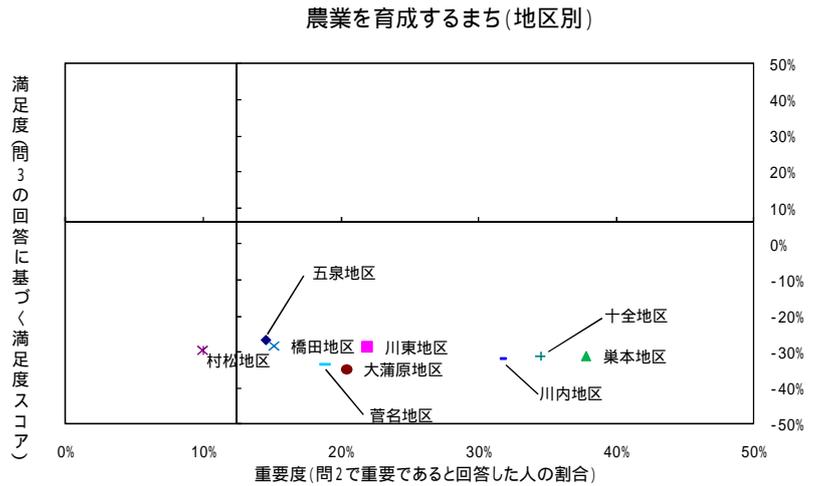
年齢別

年齢別に見ると、全体的に重要度が平均を超えていて、満足度は低くなっています。特に60歳以上の世代が重要度は高く、満足度は低くなっています。



地区別

地区別に見ると、総じて重要度は高く、満足度が低くなっています。重要度については、巢本地区が非常に高く、村松地区では平均より低くなっています。



(2)指標分析

農家1戸あたりの耕地面積を分析すると、五泉市において平成17年では1.8haとなっており、近隣他団体の平均耕地面積とほぼ同じ値になっています。

指標名	五泉市						
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
耕地面積(ha)	5,250	5,250	5,240	5,230	5,230	5,170	-

指標名	五泉市					
	平成17年2月1日					
農家1戸あたり耕地面積(ha)	1.8					
	平成17年2月1日					
	新発田市	十日町市	見附市	燕市	糸魚川市	阿賀野市
	2.2	1.2	1.8	2.4	0.9	2.4

意識調査による指標計測未実施	-
----------------	---

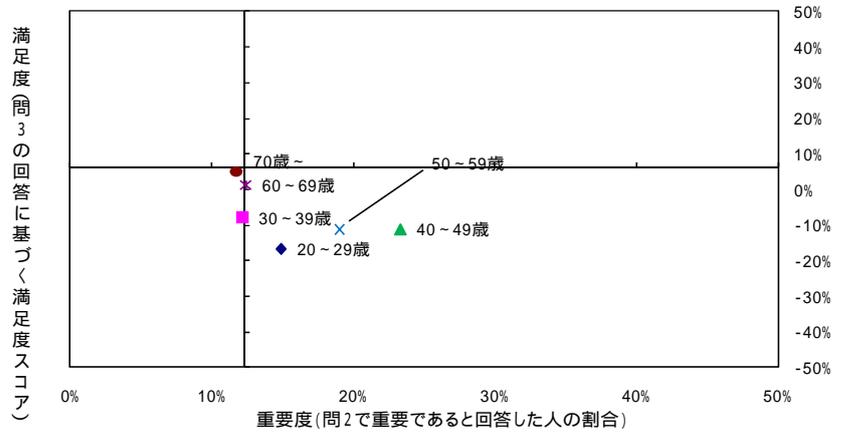
(1) 重要度・満足度の属性分析

年齢別

年齢別に見ると、重要度については、40歳代の世代が高くなっています。

満足度では、20歳代の若い世代の満足度が低く、60歳以上の世代については他の世代と比較して満足度が高くなっています。

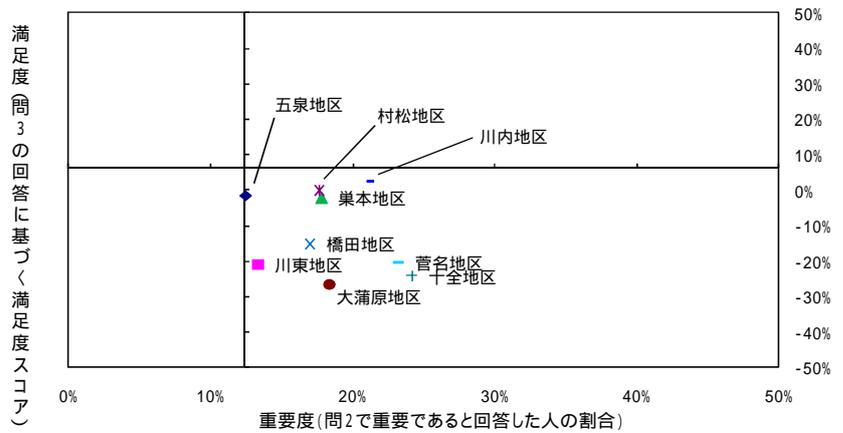
公共交通機関が利用しやすいまち(年齢別)



地区別

地区別に見ると、総じて重要度は高く満足度は低くなっています。重要度については十全地区、菅名地区が高く、満足度については大蒲原地区、十全地区が低くなっています。

公共交通機関が利用しやすいまち(地区別)

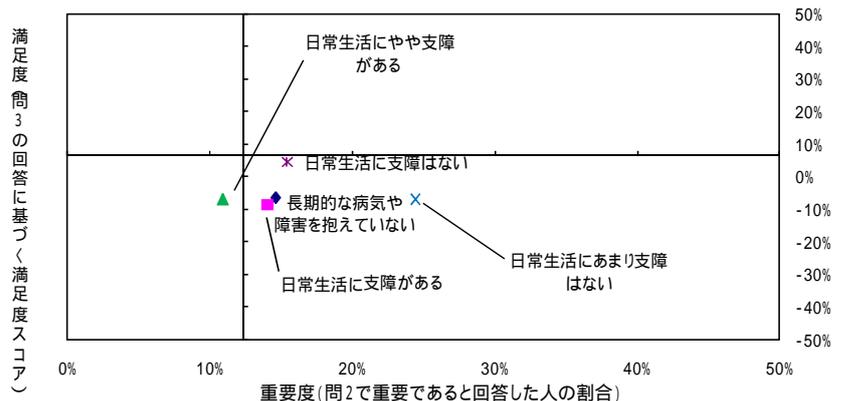


長期的な病気や障害

長期的な病気や障害を抱えている回答者と抱えていない回答者では、ともに重要度は高く、満足度は低くなっています。

長期的な病気や障害を抱えている回答者の中では、日常生活にあまり支障はない回答者の満足度が高くなっています。

公共交通機関を利用しやすいまち
(長期的な病気や障害の有無および日常生活に対する支障別)



【重点施策9】税金が効率的に使われているまち

全体として市役所の仕事に満足していると感じている市民の割合

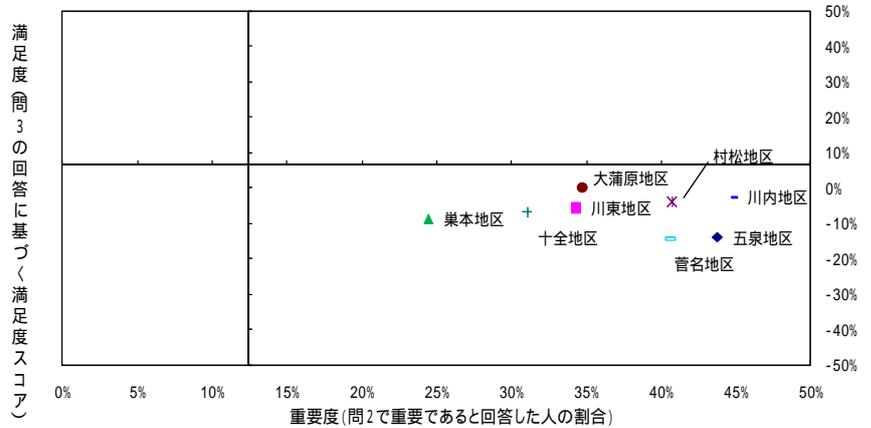
22.4 (%)

(1) 重要度・満足度の属性分析

地区別

地区別に見ると、全体的に重要度は高く、満足度は平均よりも低くなっています。巢本地区・十全地区では重要度が他の地区と比べて低くなっています。

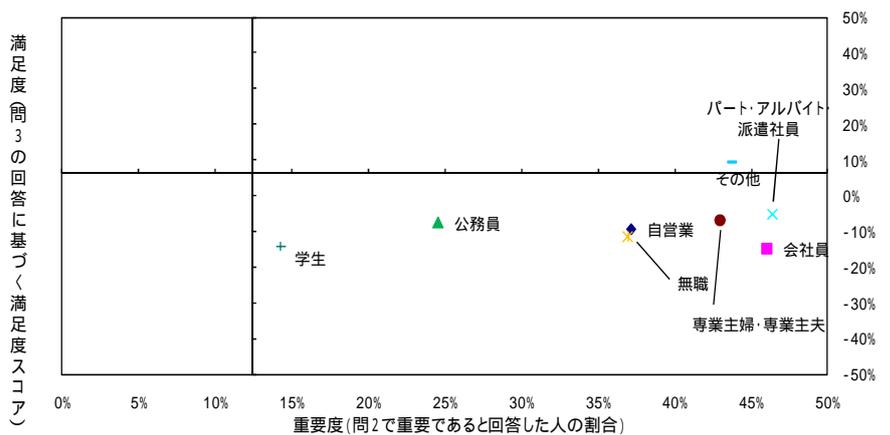
税金が効率的に使われているまち(地区別)



職業別

すべての職業で重要度は高く、満足度は低くなっています。重要度については、パート・アルバイト・派遣職員や会社員が高く、公務員は他の職業に比べて低くなっています。

税金が効率的に使われているまち(職業別)



(2) 指標分析

市民1,000人あたり職員数を分析すると、五泉市では平成18年度以降徐々に減少して平成21年度では10.4人となっており、近隣他団体の平均(11.5人)よりも少なくなっています。

指標名	五泉市					
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
市民1,000人あたり職員数(人)	11.0	11.0	10.7	10.4	10.3	
	新発田市	十日町市	見附市	燕市	糸魚川市	阿賀野市
	平成21年度					
	8.8	11.1	11.5	8.1	12.4	16.9